



1 学期の後半スタート

さわやかな 5 月の風が吹き抜け、多くの人があまり歓迎しない梅雨の季節が到来しました。しかし、本校の地元でもある春野町にとってこの時期は、1 年の中で盛り上がる季節でもあるのです。すっかり有名になった「あじさい街道」は、地域おこしの貴重な資源として、多くの人々の心を和ませ、地元を大切にする文化を育んできました。近年、心なしか紫陽花に元気がないような気がします。これからも大切にしたい町の誇りのひとつです。

さて、1 学期早くも折り返しを過ぎました。新入生も学校に慣れ、校外での学習活動を取り入れることも多くなっています。学校ではできないことを見たり聞いたり感じたりすることは、とても貴重な経験です。また、プールでの水泳の学習も始まります。健康安全面には、細心の注意を払い、充実した取組を進めてまいります。



めざせオリパラ 2020 (その 1)

さる 5 月 21 日 (土) に子鹿園分校の大運動会が開催されました。今年はオリンピック・パラリンピックイヤーでもあり、児童生徒の皆さんも次回の 2020 Tokyo 大会のアスリートをめざし、活気あふれる素晴らしい運動会となりました。競技はどれも工夫が凝らされ、すべての選手が自分の力を発揮できていました。

気になる結果ですが、紅組の猛追を振り切り今年の優勝は白組となりました。追い上げ及ばず涙する選手、歓喜の笑顔あふれる選手、すべての子どもたちに金メダルをかけたくなるそんな運動会でした。



めざせオリパラ 2020 (その 2)

さる 5 月 21・29 日に春野陸上競技場をメインに第 18 回障害者スポーツ大会が開催されました。29 日は生憎の雨となり、フライングディスクなど残念ながら中止となった競技もありました。

県内の特別支援学校からも参加がありましたが、高知若草本校からは中学部・高等部の生徒がアーチェリー競技、陸上競技に出場しました。陸上競技にエントリーした 2 名は、荒天にもめげることなく、金メダルを獲得しました。ひょっとすると、2020 Tokyo オリパラ大会では、日本代表のアスリートとして、新国立競技場で技を披露しているかもしれませんね。

第 49 回中国・四国肢体不自由特別支援学校 P T A 連合会総会 in 島根

6 月 2・3 日の両日、島根県松江市において中国四国地区の肢体不自由特別支援学校 P T A 連合会総会が開催され、高知若草本校の P T A 会長さんと、P T A 担当者の 3 名で参加しました。

この連合会は、P T A 相互の連携と教育の充実、社会自立・福祉の向上発展を図ることを目的として毎年開催されています。今回のテーマは「肢体不自由のある子どもたち一人一人が生きる力を育むために、P T A 活動はどうあるべきか」として、講演、提案発表、研究協議が行われました。提案では「子どもたちとつなげよう・ひろげよう・地域の輪！」と題して岡山県立早島支援学校から、P T A 活動の中でも、地域の協賛企業の協力を得たバザーの取組、地域と連携したボランティア養成の取組などが発表されました。その後の研究協議においても「地域」をキーワードに各県の取組について、活発に情報交換を行いました。

さて、平成 29 年度の第 50 回大会は、本県で開催することがすでに決定しています。中国四国の各地からゲストをお迎えすることになりますので、高知家の本領を発揮し、精一杯のおもてなしができるよう、本分校の P T A と「ともにすすむ会」が力を合わせて準備を進めていきたいと思ひます。どうかご協力のほどよろしくお願いいたします。

